

## 上佐谷小学校区議事要旨

説明会	千代田中学校区廃校小学校の利活用に関する説明会 (上佐谷小学校区)
開催日時	令和4年1月28日19時から20時40分まで
場所	千代田講堂
参加者	13名
事務局	仲戸公共施設等マネジメント推進担当参事、羽成企画監、齋藤係長、柘植主幹 大久保総務部長、大和田危機管理課長、服部課長補佐、福田係長 株式会社 常陽産業研究所 竹中氏、櫻山氏(委託者)
配布資料	・次第 ・説明資料一式
説明内容	廃校小学校の利活用について説明
廃校全般について	
参加者	民間活用と行政利用の考え方の順番が逆なのではないか。まずは、公共施設としての必要性の確認が必要ではないか。
事務局	民間活用が優先、ということではございません。小学校適正規模化実施計画において、「公の施設としての転用または民間への売却等により、施設を生かした有効利用を最優先に検討します」とあり、そのことが決定しているわけではございません。両方を検討しているところでございます。今回のニーズ調査は、法的整理も含め、民間活用する場合に各学校でどういったニーズがあるかという調査をしたものです。
参加者	民間活用が優先ではない、という考え方は、志筑小学校だけなのか、新治、上佐谷、七会も同じ考え方なのか。
事務局	4校とも同じ考えです。
参加者	回覧を回しただけでは、周知とは言えないのではないか。
事務局	住民周知には、これからも気を付けて取り組んでまいりたいと思います。
参加者	各小学校区で改めて意見交換会を実施してもらいたい。
事務局	持ち帰り、検討したいと思います。
参加者	七会地区の説明会のときに参加できなかった。上佐谷地区ではアンケート調査があったとのことだが、七会地区ではそういったものもなく、内容が分からない。学校の跡地が市のものということは、市民のものともいえる。市民の意見をまず聞くべき。説明会の前にアンケートを行うとよいのではないか。

事務局	検討してまいりたいと思います。
参加者	志筑小学校は補助金が充てられている。その点からも民間への売却は難しいのではないかと考えている。市としてはどうか。
事務局	民間のニーズ、市民の方の意見に併せ、補助金についても検討材料です。
参加者	総括で、「民間活用の事業者が決まらない可能性も十分に考えられます。」「そうなった場合に、行政利用を再検討」しますということで、最初に市で検討された内容をご存じの上で、再検討する必要があるということか。
委託者	民間企業の利活用を第一にするのではなく、民間のニーズ、公的利用の可能性、地元の方の意見のそれぞれを踏まえて、仮に、民間の利活用に踏み込んだ場合に、民間事業者の活用提案が挙がらなかった場合に、再度、公的活用含めて検討していく、という内容でございます。
参加者 事務局	市が修繕を行わない、という方向性が出ているどのような意味か。仮に、民間活用で業者を選定した場合に、市は行わず、業者に行ってもらおう、という意味合いです。かすみがうら市の場合、廃校数が多く、全ての学校に修繕費を充てることができない状態なので、民間活用を行う場合では、利活用業者に修繕を対応いただくという考えです。
参加者	令和4年4月から民間公募を始める、というのは誤解であるとのことだが、これは、4小学校に共通することか。
事務局	あくまでスケジュールの一例である。4月に始めるということではございません。いつ公募を始めるかを今後検討していきます。こちらは、4校に共通することです。
参加者	上佐谷小学校教育推進協議会という組織が、上佐谷小学校の複式学級の解消のために、約40年前に作られました。その会に基づいてアンケート調査を実施し、提案・要望という形で、教育長に提出しています。 上佐谷学校区の方にアンケートを取ったが、173軒に配布し、131軒から回答を得ている。(75.7%) 回答率はかなり高い。 その中の意見としては次のとおり。避難所と投票所は維持してもらいたいという意見(91.6%)、地区公民館や地区交流センターとしてもらいたいという意見(77%)、民間活力の導入も含めた整備をしてほしいという意見(76.3%)が出ている。施設を運営するには、当然財源が厳しい。地域と行政が一体となって組織を作っ

事務局	<p>ていくべきという意見がある。(77.5%) 公共施設、公益施設、民間施設等の複合施設としての要望がかなり高いということに基づき要望を提出している。要望に対して、説明会を行う、という回答をもらったが、説明会の通知は来ていない。行政に住民の意見がきちんと聞いてもらえているのか、という疑問につながる。もう一度、各小学校区で、要望等も踏まえて、意見交換をして、まずは、売却前提ではなく、地域の公共施設の必要性を再検討して、結論を出していくという方向でお願いをしたい。</p> <p>令和3年3月29日に提出頂いた要望内容については、今回の説明会で頂く意見と同様の意見として扱い、検討させていただきます。</p>
参加者	<p>(ご意見) 雪入山のボランティアをやっている。今日も、ネイチャーセンターと三石の駐車場には40台ほど車が停まっている。小町の館、宝篋山、朝日里山大学、近隣の山の近くはかなり来訪者が多く満車に近い状態である。雪入ふれあいの里と三石森林公園は中腹にあり、登山の距離が短い。一方、上佐谷小学校を拠点にすると長いコースが取れる。雪入、三石、上佐谷小学校をうまく使い、活用できないかと考えている。一つのアイデアとして取り上げてもらえたらと思う。</p>
参加者	<p>(ご意見) 各小学校区の方に話を聞いても、地元の意見を聞かずに事業が進められているという意見が出ているようだ。</p>
参加者	<p>(ご意見) 少子高齢化が進む中で、財源がないのは市民も分かっている。市でやってくれということではなく、地域の人でも草刈等のボランティアなどで支えたいと思っている。地域の人々の力も借りながら、維持管理ができるようお願いしたいと思う。</p>
避難所について	
参加者	<p>避難所は、最寄りのところに設けるべき。学校の機能がなくなるから、避難所ではなくなるということは、逆ではないか。</p>
事務局	<p>意見を聞きながら決定していきたいと思いますので、今後のご意見を頂きたいと思います。アンケートについては、把握していなかったもので、後程確認いたします。</p>
参加者	<p>4月からは、避難所が別の場所になるということであったが、その話が地区にはまだない。短期間のうちにどのように市民に周知していくのか。4月から避難所として指定しないというのは誤解か。</p>
事務局	<p>避難所の指定に関しては、市長をはじめ、有識者の出席する防災会議に諮り、決定します。市が指定している要件として、小中学校や公民館など活用されている既存の施設を利用することを原則</p>

	<p>とする、といたしました。これは、「管理要件」というものがあり、災害が発生した際に速やかに、施設を開設することができることができる部署があることが要件です。今回、学校が廃校になるということで、担当がなくなるということで、原則として指定から外さざるを得ない、というところ。避難所は一か所でも多い方が良いでしょう。しかし、そのような状況ですので、外さざるを得ない状況となっております。防災会議において、外すことは許されない、となれば指定が継続されます。市民の皆様から様々なご意見を聞きながら進めていきたいと思っております。</p>
参加者	<p>(ご意見) 私の知っている地域では、何かあったら地域住民が避難所の鍵を開けるというようなシステムを作っているようなので、検討してほしい。</p>
<p>業務委託について</p>	
参加者	<p>ニーズ調査業務の仕様書について、「公的利用の可能性、市場のニーズ、地域の意見等」とある。説明会の中で、公的利用の可能性については触れられていない。この部分の報告書は提出されているのか。</p>
事務局	<p>現在は提出されておられません。今年度末までに提出を受けます。</p>
参加者	<p>ニーズ調査業務の仕様書について、概算売却額の算出、とあるが、こちらは出ているのか。</p>
事務局	<p>現在は提出されておられません。今年度末までに提出を受けます。</p>
参加者	<p>常陽産業研究所に委託した費用はどれだかかっているか。</p>
事務局	<p>517万円です。</p>
参加者	<p>ニーズ調査一覧のなかで「社会福祉事業」とあるのは、それぞれ別の事業者か。</p>
委託業者	<p>その通りです。</p>